

◎ 木造公共施設紹介

施設名 北信州森林組合 地域材展示施設 「創 森 館」
(平成21年度繰越事業)

構 造 : 木造2階建

延床面積 : 338.39m²

木材使用量 : 89.21m³

主な樹種 : スギ、カラマツ

施設概要 : 当施設は、中野市の国道292号線に面しており、地域材をふんだんに活用し、地域のシンボリック木造施設になっています。特に2階の会議室の小屋組みには、トラス工法が採用されカラマツ無垢材の梁は10mにも及びます。

天井をなくしトラスを見せ、空間を広く感じさせています。

県産材の生産者として、「信州木材認証製品」を使用し、建設中から多くの見学者が訪れたり、建設後は木の温かみや手触りを感じていただける建物となりました。

(写真)



全 景



県産材をふんだんに使用した内装



会 議 室



会議室小屋組み